

平成 24 年度第 2 回募集 公益財団法人浜松市文化振興財団

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	劇団砂喰社		
事業名	浜松徳川家康物語野外演劇普及事業		
実施年月日	平成 25 年 4 月 7 日（日）～9 月 8 日（日）		
実施場所	駿府公園、浜松城公園、亀山城跡、静岡県舞台芸術公園、可美総合公園	実施回数	6 日間 6 回
入場料	8 月 3 日公演のみ有料 1500 円		
事業内容	<p>2・11</p> <p>23 年度に開催された 100 夢プロジェクトから、市民にあまり知られていない浜松居城時代の徳川家康物語の野外公演を続け、市外にも少しずつこの舞台の存在が知られるようになってきた。</p> <p>24 年度は、市内は勿論、愛知県の新城市、川根本町、掛川市でも公演することが出来、25 年度はようやく、徳川家康の最期の居城のあった静岡市での公演のチャンスが巡ってきた。</p> <p>27 年度（2015 年）は、徳川家康没後 400 年となる為、愛知県岡崎市、浜松市、静岡市では、徳川家康没後 400 年祭が開催されること。また、来年 26 年の大河ドラマは「軍師官兵衛」（豊臣秀吉の軍師）と決まり、来年も戦国ブームが訪れることが予想される。</p> <p>全国の様々な処で武将隊や姫隊が結成されているが、何処もパフォーマンスが多く、この浜松市で生まれた徳川家康物語の舞台作品は、野外演劇という形態で、子どもから高齢者まで目と耳と体験で歴史を学べるという貴重な文化活動である。</p> <p>25 年度前期は、いよいよ駿府城にある静岡市に出陣できる絶好の機会であり、あまり知られていない浜松時代の徳川家康の物語を静岡市民にも PR することが出来る。</p> <p>また、そのような浜松市での活動をお隣りの愛知県新城市にも PR することで、三遠南信の活性化にもつながり、浜松市民にとっても大きな財産となっていく。</p>		
波及効果	<p>まず、ポスター・チラシに、浜松徳川家康物語の野外演劇があちこちで公演されていることが明記され、浜松市民の広範囲な文化振興の様子を多くの人に知ってもらえる。また、静岡市から愛知県まで掲示してもらうことにより、浜松の徳川家康の存在を広く PR できる。</p> <p>それに伴い、徳川家康が居た浜松城や浜松時代の家康ゆかりのある場所への観光意識が高まり、観光産業への波及効果となる。</p>		
事業費総額	1100000		
助成金額	300000		